

ランドサット映像で見る韓国

星野一男 村岡洋文
Kazuo HOSHINO Hirofumi MURAOKA

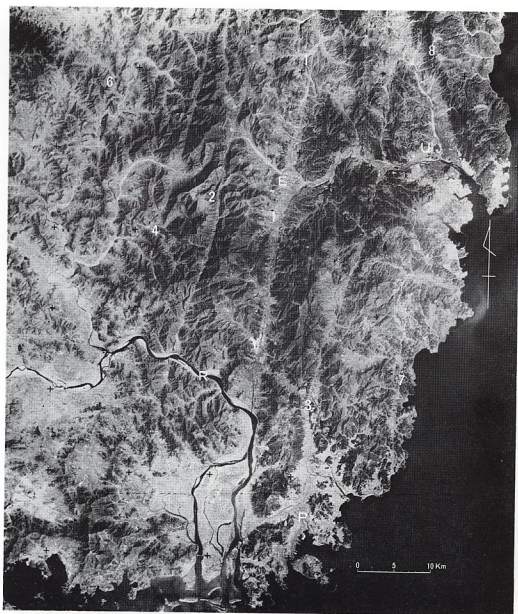


写真1 釜山附近の南北性断層群。韓国東南部の映像では最も目立つ梁山断層系などの南北性断層群を見ることができ
る。①から⑦までは梁山断層系。⑧は蔚山断層。本文38頁第17図参照
P:釜山 U:蔚山 Y:梁山 E:彦陽 R:洛東江



写真2 太白山附近。沃川褶曲帯は丹陽(Y)を通過して北北東方向に伸びるが寧越(N)附近で東方に曲がり東海岸三少(S)に至る。太白山(T)の北方は西北西—東南東方向に平安および大同集層群が白頭山向斜を形成している。太白山附近は先カンブリア系基盤変成岩類。その南のやや平滑な部分は大宝花崗岩が分布する。北北東—南南西の三少(8) 英陽(9) 断層および西北西—東南東の丹陽(6)断層が見られる。太白山附近には未発見の西北西—東南東断層がなお発達しているものと思われる。34頁の第10図参照。

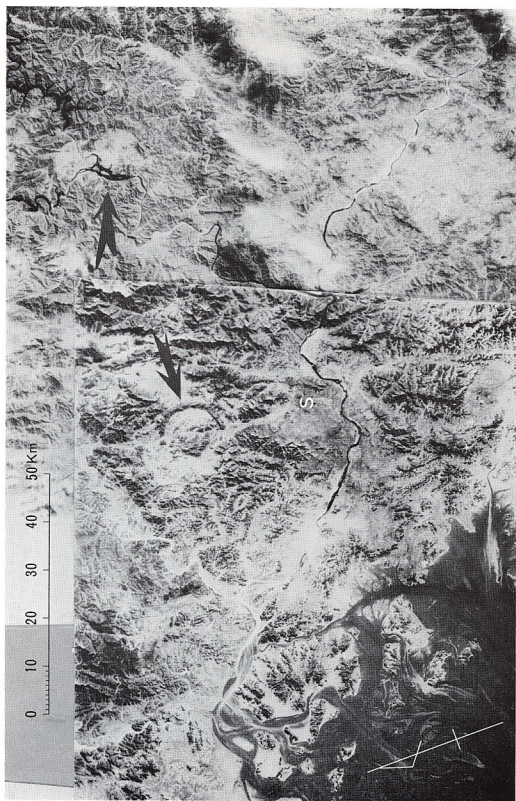


写真3 ソウルおよび春川市（江原道）附近。徳興附近（左）と春川附近（右）に大きな環状地形（矢印）がみえる。いずれも大丘花崗岩体が周辺の先カンブリア系変成岩類よりも侵食に対する抵抗力が小さいために生じた環状陥没地形である。本文21頁写真1参照 S：ソウル市

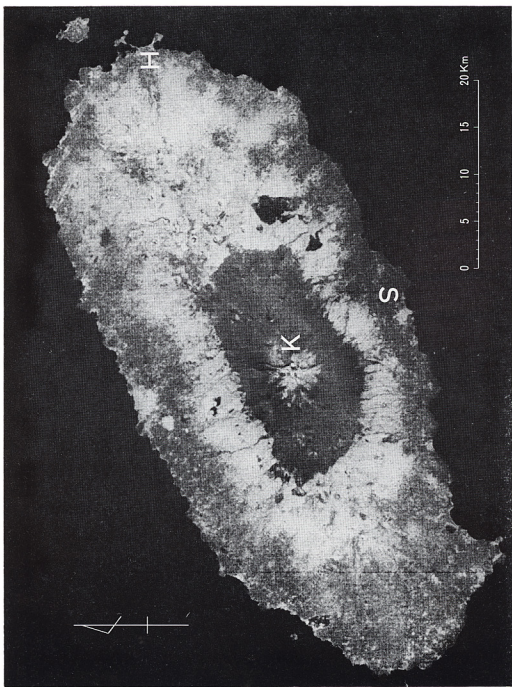


写真4 濟州島、東西約80km、南北30kmの濟州島は全島がアムカリ玄武岩よりなり火山島であるが、南海体の1部に更新世初期の西崎層(S)が分布している。本映像は3期におわたる火山活動史をよく現している。第1期は大量の熔岩噴出でこれによって現在見る濟州島とはほぼ同じ形の台地状火山島が形成された。第2期は映像で中央の灰白色部分に行われた中央火山活動でこれにより漢拿山1950m(K)が形成された。第3期には全島に亘って380ヶ以上と言われるスコリアア火山丘が噴出した。日の出峰(H)はその1つである(写真写真22参照)。